

ばい煙量等測定業務仕様書

この業務は、大気汚染防止法（昭和43年法律第97号）に基づき、北海道上川合同庁舎のばい煙発生施設につき、次に掲げる項目の測定を行うものとする。

1 ばい煙発生施設の内容

- (1) 冷温水発生機 三洋電機製（TSA-CUW-360EC2）
（R B - 1） 都市ガス・A重油切替専焼
伝熱面積 38.9m²
- (2) 冷温水発生機 三洋電機製（TSA-CUW-360EGS2S）
（R B - 2） 都市ガス専焼
伝熱面積 38.9m²

2 業務の内容

ばい煙等の測定は、J I S規格の方法に準じ、次の項目について行うものとする。

- (1) 煙導排ガス中の流速、温度の測定
- (2) 煙導排ガス中の水分量の測定
- (3) 煙導排ガス中の一酸化炭素の測定
- (4) 煙導排ガス中の炭酸ガスの測定
- (5) 煙導排ガス中の酸素濃度の測定
- (6) 煙導排ガス中の窒素酸化物の測定

3 測定等結果の報告

測定等の結果は、計量証明書及び測定等計算書、大気汚染防止法施行規則（昭和46年厚生省、通商産業省令第1号）様式第7号によるばい煙量等測定記録表を添付した報告書により提出するものとする。

4 測定の時期

原則として測定は、8月及び2月の2回実施するものとする。

なお、測定を実施するときは、あらかじめ業務担当員に連絡するものとする。

5 その他

- (1) 測定に要する作業用電力、動力用電力及び用水は、委託者の負担とする。
- (2) 各作業に必要な機材及び消耗品は、受託者の負担とする。
- (3) 各作業は、作業員の安全の確保に十分配慮し、事故防止に努めること。
- (4) 各測定時には、身分証明書等を常時携帯するものとし、業務担当員等から提示を求められた場合は、身分証明書等を提示すること。
- (5) 測定中の写真を撮るものとし、3に掲げる報告書に添付し提出すること。
- (6) 業務の処理に関し疑義が生じた場合は、業務担当員と協議をすること。